



各 位

パシフィコ横浜が初企画、夏休みの自由研究に MICE\*<sup>1</sup>を学ぶ体験イベント開催終了！

## 子どもアドベンチャー2015

横浜まるごと冒険隊！～いろいろなお仕事・人との出会い～

『会議場の舞台裏に潜入～会議を支えるプロの仕事を楽しく学ぼう！～』

現場のプロフェッショナルが先生になってお仕事体験を実施

■音響・照明などの技術のプロを講師にしたお仕事体験イベントをパシフィコ横浜で初企画、子どもたちで模擬会議を完成させました。

2015年8月19日(水)、パシフィコ横浜(正式名称:株式会社横浜国際平和会議場 所在地:横浜市西区、代表取締役社長:鈴木隆)は、CSR 活動の一環として、『子どもアドベンチャー2015』\*<sup>2</sup>に初参画し、会議場の仕事を楽しく学べる体験型イベントを開催し、小学生3～6年生35名にご参加いただきました。

「MICE 業界の振興につながるイベントを行いたい。」という思いから、MICE 業界の仕事を子どもたちに紹介する企画とし、『子どもアドベンチャー2015』へ参画いたしました。

会議場の現場で実際に使われているプロ用の音響や照明、カメラなどの機材などに触れながら、現場のプロフェッショナルが先生役となり、会議に関係する仕事の現場を授業形式で学習していただく内容です。最後に子どもたちで模擬会議を実施し、パシフィコ横浜という会議場の舞台裏を知っていただきました。

### ■今後の展開について

お仕事体験イベントは初の試みでしたが、子どもたちに MICE の仕事に興味をもって知っていただける機会となりました。来年はパシフィコ横浜が開業 25 周年を迎えることもあり、子どもたちが MICE 業界について楽しみながら学んでいただくことができる企画を継続し、人材育成につなげたいと考えております。

#### \*<sup>1</sup> MICE (マイス) とは

Meeting (企業ミーティング)、Incentive Travel (報奨・研修旅行)、Convention (国際会議・学術会議)、Exhibition/Event (展示会/イベント) といった多くの集客交流が見込まれるビジネスイベント等の総称。

#### \*<sup>2</sup> 子どもアドベンチャー2015 とは

横浜市、横浜市教育委員会主催事業として、2015年8月18日(火)・19日(水)の2日間で78のプログラムが公的機関や民間企業の協力により市内各所で展開されました。横浜市内の小・中学生等を対象に、キャリア教育の視点から「働く」ことの体験や、様々な社会体験を通じた「人との交流」の場や機会を提供するため、また、様々な体験を通して、子どもの夢を親子で語り合うなど、親子の触れ合いのきっかけづくりを図ることを目的としています。



## ■プログラム内容

### <開校式>

弊社社長の鈴木が校長に扮し「MICEに興味をもってもらえるとうれしい。楽しく学んでください」とスタート。まず、「MICEとは何か」について説明を受け、これから学ぶ会議とはどんなものなのかについて勉強しました。

### <1 時間目—設営の授業>

カッティングシートでできた吊看板の文字を位置に注意しながら貼り、全員で完成させる工程を体験。昇降ボタンを代表者1人が操作し、指定の高さまで上げて完了し、看板を製作した記念に全員で集合写真を撮影しました。



### <2 時間目—音響の授業>

音響スタッフがステージに登場し、マイク音声の出力調整をレクチャーしながら実演を行いました。音響卓と呼ばれる操作盤の回りに子供たちを集め、マイクから出る声の高さなどをつまみで上下させると、高音や重低音へと自分たちの声が高さなどに自在に変化し、「わー遅れて聞こえる！」「おぼけみたい、こわーい感じになった！」「変な声になったよ～自分の声がおかしい～！」などと、楽しく音の変化を体験しました。



### <3 時間目—照明の授業>

授業のスタートは、真っ暗なステージ。「皆さーん、私がみえてますか？」と声がするばかり。「みえなーい」という子供たちの声をきっかけに、舞台にスポットライトが加わり、目の前に照明スタッフが現れました。ボタンに照明機材を取り付け、光を当てる位置を定める方法を学び、照明卓を人の動きや舞台の流れに合わせて操作するという難しさを体験しました。



### <4 時間目—映像の授業>

映像スタッフの指導を受けながら、ズームアップやステージ上で動く被写体を追いかけるカメラワークを体験しました。被写体が動いている間には別の画像を投影し、止まったらカメラ映像に切り替えるというスイッチャー演出のテクニックを学び、カメラ担当とスイッチャー担当に分かれて連携しながら課題をクリアしていました。



### <5 時間目—まとめの授業～模擬会議—会議本番に挑戦>

会議シーンを演出するという課題に子どもたちが挑戦しました。4つの役割に分かれ、会議出演者、音響、照明、映像を実践。出演者役が一人ずつステージ上に登場するまでを照明役とカメラ役が追いかけて、その映像をスイッチャー役が操作、発言時には音響役が音声操作するという実際の会議本番で基本となるオペレーションをスタッフの指導を受けながらも、見事に成し遂げました。

### <修了式>

修了証と設営の授業後に撮影した集合写真を代表者に授与し、全プログラムを修了しました。

## ■参加者アンケートより

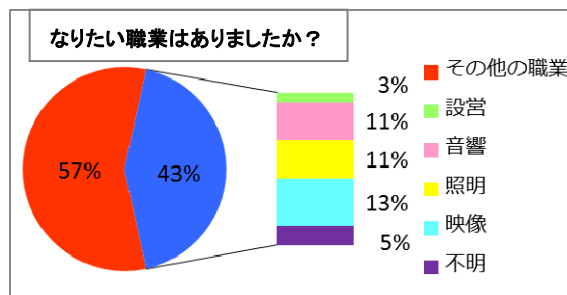
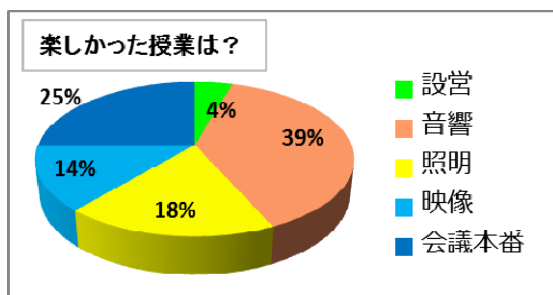
### 1. 感想

- ・音響操作で面白い音が出せたのと、色々な操作を見ることができて、楽しかった。
- ・照明のむずかしさなど大変なことが分かった。スタッフのみなさんが楽しくやってくれた。
- ・カメラマンのようにカメラを操作できたのがうれしかった。
- ・看板作りが楽しかった。

### 2. 将来、なりたい職業について

参加者の半分近い 43%が MICE 関連の仕事に興味をもち将来なりたい職業であるという結果になりました。

その他のなりたい職業では、舞台女優や獣医、アナウンサー、幼稚園の先生や、グラフィックデザイナーなどがあり、なかには、やりたいことがたくさんあって決められない、という将来が楽しみに思える参加者もいました。



## ■実施概要

- ◆催事名称 子どもアドベンチャー2015 プログラム No.57  
『会議場の舞台裏に潜入～会議を支えるプロの仕事を楽しく学ぼう！～』
- ◆開催日 2015年8月19日(水) 午前・午後の2回(約2時間)
- ◆会場 パシフィコ横浜 アネックスホール F201+202
- ◆開催内容 会議の舞台裏を支える、設営・音響・照明・映像の操作体験を通して、会議場の仕事を学びます。
- ◆URL <http://www.pacifico.co.jp> パシフィコ横浜ホームページ  
<http://www.city.yokohama.lg.jp/kyoiku/gakusyu/adv/> 横浜市生涯学習ホームページ
- ◆参加対象 市内在住・在学の小学3年～6年生 ◆参加費 無料(事前登録制)

### 【参考】MICEの現状とパシフィコ横浜

MICEは、ビジネス・イノベーションの機会の創造や地域への経済効果、国・都市の競争力の向上などの効果があるとされており、政府の政策において、観光立国実現に向けた主要な柱の一つとしてMICEが位置付けられています。横浜市は、激化している国際的なMICE誘致競争に於いて世界トップレベルのMICE都市を目指すため、2013年より観光庁が認定するグローバルMICE戦略都市(現在はグローバルMICE都市)に選定されています。

パシフィコ横浜は、国際会議開催件数・外国人参加者数・参加者総数とも全国1位の実績となっております。(JNTO2013年国際会議統計に基づく。)また、2014年3月に実施したパシフィコ横浜の経済波及効果(2012年実績)は、全国で2,070億円となりました。(当社調べ)

<参考>

観光庁ホームページ —MICEの開催・誘致の推進

<http://www.mlit.go.jp/kankocho/shisaku/kokusai/mice.html>

JNTOホームページ —国際会議統計

[http://mice.jnto.go.jp/data/meeting\\_statistics.php](http://mice.jnto.go.jp/data/meeting_statistics.php)

<本件に関するお問い合わせ先>

パシフィコ横浜 総務部総務課 広報担当 近藤・庄司

TEL 045-221-2122 e-mail : pr@pacifico.co.jp



プロのようにオペレーター体験



音響卓を操作すると、自分の声が変わってきた



照明の介錯棒によるライトの位置決めの方法を見学



どのパートもやってみたい！



MICEについての解説、ちょっと難しい



まとめの授業では、ステージ上で発表をする人の動きに合わせて、照明・音響・映像の演出に挑戦しました



修了証の授与式、緊張の面持ち



全員、修了証と記念写真をもらいました